



学年のようす



それぞれの学年での子どもたちの活動を紹介します。

1年

1月と2月にかけ、保育園や幼稚園と交流を行いました。子どもたちは、昔遊びを教えたり、メダルをプレゼントしたりしました。交流会の中で、園児に優しく声をかけたり、昔遊びを一生懸命に教えたりする姿が見られました。

交流会の振り返りでは、子どもたちから「また幼稚園と交流したいな。」「一緒に昔遊びを練習出来て、うれしかったです。」など、園児との交流を楽しむ感想がたくさん出てきました。小学校と幼稚園の双方にとって、とても有意義な活動になりました。



2年

2月の1週目に、クラスごとにまちたんけんをしました。自分たちが住むまちで働く人に、「どんな思いで働いているのか。」「大変だったことやよかったことはあるか。」などをインタビューしました。また、自分たちが普段通っている道を、地図で確認しながらじっくりと見学することができました。振り返りでは、「まちには今まで気付かなかったものがたくさんあることがわかった。」「もう少しあのお店で話を聞いてみたいとなった。」などの感想をもつことができました。



3年

体育の学習で「タグラグビー」をしています。前にパスをしてはいけないという動きに、最初はとても戸惑っていましたが、友だちと教え合い、声をかけ合うことで上手にパスがつながるようになりました。チームごとに練習内容を決めたり、作戦を考えたりして、グループ活動が上手にできるようになってきました。

体育の目標に「規則を守り誰とでも仲よく運動したり勝敗を受け入れたり、友だちの考えを認めたりする」とありますが、友だちとのかわり方が上手になり、目標をしっかりと達成しています。



6組

1月から練習に取り組んできた「おむすびころりん」の劇を、鉄小学校とみたけ台中学校との合同学習発表会で演じました。学校では保護者の方や教職員の前で発表しました。また、全校児童にむけて、テレビ放送にて発表します。

子どもたちは、セリフを覚え、声の大きさや体の向きを工夫しながら、一人ひとりが役になりきっていました。少し緊張した様子でしたが、日々の練習の成果を発揮し、みんなで一つのことを成し遂げることができました。終わった後には、ほっと胸をなでおろすとともに、笑顔が見られました。



4年

4年生はゴール型ゲームとしてサッカーに取り組み、元気にボールを追いかけています。ドリブルとパスを中心にした活動となり、強いシュートを打つことはありません。子どもたちはチームで作戦を練り、試合で声をかけ合い、ゴールを目指します。

サッカーの学習が進むにつれ、それぞれのクラスが独自のルールを取り入れて、楽しく学習を進めています。



5年

5年生は現在、最上級生に向けて、自分たちが関わる対象を意識して伝える取組を行っています。

2月には、ペア学年を対象に総合的な学習の発表を行いました。

22日の授業参観で発表した内容を、低学年向けにアレンジして作り直しました。子どもたちは、ペアの2年生が理解しやすいように、内容をクイズ形式にしたり画像を増やしたりしました。興味をもって聞いている2年生の姿を見て、5年生は安心した様子でした。

1月末から行った幼保小交流会も含め、相手に分かりやすく伝わりやすい方法を学ぶことができます。学校のリーダーに向けた子どもたちの成長が楽しみです。



6年

22日(木)に青葉少年補導員と青葉警察署の方による、「サイバー教室」を行いました。

電子メールやSNS、オンラインゲームなど、インターネットを利用したコミュニケーションにおいて生じる問題についてその原因を考えました。文字だけでは相手に気持ちが伝わりにくいことから、よりよいコミュニケーションの取り方についてみんなで話し合いました。

子どもたちは、「携帯でメッセージを送るときは、本当に送っていいのか考えてから送りたい。」「責任をもって、ネットを使っていきたい。」という感想をもちました。

今回の教室を通して、インターネットを利用したコミュニケーションの在り方や安全性を意識していけたらと思います。

